

保存

ヨーロッパの職業訓練

— 技術革新下の新動向を中心に —

昭和44年度



職業訓練大学校

目 次

序	文	宗 像 元 介	1
筆者のことば		内 田 悦 弘	2
序	編	変動するヨーロッパの職業教育・訓練	11
	I	共通の傾向	11
	II	職業教育・訓練制度の変革	12
	III	職業教育・訓練の三つの型	13
	IV	共通の特色	13
	V	共通の認識	15
各 国	編		
スエーデン	編		17
	I	学校制度の改革	17
	II	スエーデン職業訓練の特色	19
	III	職業訓練委員会の活動	20
	IV	職業教育担当教師	21
	V	成人職業訓練	22
訪 問 事 例			23
	I	LO	23
	II	SAF	23
	III	The Swedish Institute (スエーデン協会)	23
	IV	AGA社	24
英 国	編		31
	I	学校組織	31
	II	見習工養成制度	35
	III	伝統的アプレンティス制度への批判	36

IV	産業訓練法の特徴と概要	41
V	各産業訓練評議会 (ITB) の実態	44
VI	職業教師の養成	47
VII	所 感	48
訪 問 事 例		49
I	TUC	49
II	The Industrial Society (英国産業協会)	51
III	CAV社	52
IV	雇用生産省 (元労働省)	54
西 ド イ ツ 編		57
I	一般教育	57
II	職業教育	59
III	徒弟訓練教育	62
IV	職業教育 (含見習工訓練) の現状	65
V	職業訓練法規の総合一本化の機運	66
VI	各政党の改革法案	68
VII	職業学校で働く教師の養成訓練	71
訪 問 事 例		74
I	SIEMENS AG ベルリン工場	74
II	AKADEMIE DER ARBEIT (フランクフルト大学内労働アカデミー)	76
III	HESSISCHE BERG UND HUTTENWERKE AG (ヘッセン製錬所)	77
IV	ABB 本部 (産業訓練中央事務局)	78
V	DGB 経済研究所	80
VI	BDA 本部 (ドイツ経営者団体全国連合会)	81

ベルギー編	85
I 職業教育・訓練の特色	85
II 職業教育の組織	85
III 学校ベースの職業訓練に対する産業界の態度	87
IV 成人職業訓練	89
訪問事例	93
I ベルギー工業連盟	93
II VOLKS WAGEN ブラッセル組立工場	93
フランス編	95
I 職業訓練の概要	95
II 学校組織	97
III 職業訓練に関する CNPF (フランス経営者全国評議会) の思想	100
IV 才五次経済・社会開発計画の狙い	101
V 1966年12月3日の法律とモデル協定	103
VI 青年スポーツ省の指摘した職業訓練の問題点	105
VII 成人職業訓練— ANIFRMO の活躍から AFPA への移行—	107
訪問事例	110
I FENWICK-MANUTENTION 社訪問	110
II CNPF (本部) (フランス経営者全国評議会) 訪問	111
III AFORP (パリ地区労働者職業訓練協会) 見学	112
IV FERODO 社訪問	115
スイス編	117
I スイスの職業訓練	117
II 職業訓練の実務機関としての OFIAMT	117
III 職業学校	118

訪 問 事 例	119
I ILO	119
II ILO 附属機関 CIRF	119
イ タ リ - 編	121
I イタリアの職業訓練	121
II 職業訓練制度への批判と改善要件	123
III 見習工制度改善の機運	125
IV イタリア北部工業地帯の職業教育・訓練の振興	126
V 職業及び技術共同委員会 (会議所連盟附設)の改革案	128
訪 問 事 例	130
I FIAT 社	130
II ILO 国際センター (トリノ)	132
III CGIL (イタリア労働総同盟)	134
あ と が き	136

Vocational Training and Technical Education
in
European Countries

1970

by Yoshihiro Uchida

PUBLISHED BY

THE INSTITUTE OF VOCATIONAL TRAINING